

# 市民一人ひとりの顔が見えます。 目玉は、7つの重点テーマ。

第九次秋田市総合

計画となる「秋田市

新世紀プラン」は、

平成十三年度から二

十二年度までの十年

間のまちづくりの展

望を描くものです。

秋田市総合計画は、

社会情勢の変化に合

わせ、五年ごとに見

直しを行っており、

十二月市議会での今回の計画の基本構想

部分が議決されました。

左に掲げる五つの将来都市像のもと、

時代が求める七つの重点テーマを設け

たのが大きな特徴です。「拡大・成長」

の二十世紀から「調和・共生」の二十

一世紀へ。この大きな展望を実現して

いく具体的な諸施策を示す「基本計画」

「実施計画」は三月までにまとめます。



## 重点テーマ

少子長寿社会やIT(情報通信技術)革命への対応、環境問題、将来を担う人づくりなど、秋田市が総力をあげて取り組む七つの重点テーマを設定しました。個々の施策がこれらのテーマに十分に応えているかを検証しながら、きめ細かなまちづくりを進めます。左は重点テーマで検証した主な施策です。



少子長寿社会への対応

環境と調和した  
まちづくりの推進

市民共生社会の実現

地方分権推進による  
市民主体の都市個性づくり

中心市街地再生による  
秋田の顔づくり

秋田の将来を担う  
人づくり

IT革命に伴う  
社会変化への対応

